

センターTOPICS

令和5年5月26日～6月1日

ムニンビャクダンの防護柵設置

父島長崎付近には、稀少種のムニンビャクダンが見られますが、最近ノヤギの食害が見られるようになり、応急措置として東京都レンジャーの皆さんと協力して保護柵を設置しました。

ムニンビャクダンは父島及び母島の限られた地域のみで生育し、テリハハマボウやシマイスノキ等に寄生します。白檀の仲間は香料として利用されていますが、ムニンビャクダンは本土の白檀と比べると香りは弱いとされています。



柵設置の様子

東京都レンジャーの皆さん
ご協力ありがとうございます。



完成した保護柵

